

校長室の窓から ～夢の扉第2号～ vol. 52 R3. 4. 12 (月)

授業が始まりました。

文責 学校長



～1年生はオリエンテーション研修からのスタートです。～

本日から2・3年生は本格的に平常授業（1年生はオリエンテーション研修から）が始まりました。新しい科目の授業、新しい教科書、新しい教科担当の先生を前にして生徒諸君のやる気（モチベーション）も高まってきていると思います。まずは、授業をしっかりと受け、教科書の内容を十分に理解することが大切です。そのためには家庭での予習・復習が不可欠です。1日1日、1時間1時間の目の前の学習に集中しましょう。

1 対面式を行いました。

先週の金曜日（12日）に新入生と在校生（2・3年生）の対面式を行いました。3密回避の観点から2年生は各教室でのリモート参加の形で実施しました。3年生との対面に新1年生は緊張した面持ちでしたが、先輩方との良き先輩・後輩の関係を築いてください。2・3年生は不安な1年生を優しく・温かく導いてください。



2 担任面談が始まります。

今週の水曜日（14日）から担任の先生による個人面談が始まります。新しい師との出会いが君たちの人生を大きく左右することになるかもしれません。より良き師弟関係が築けるように今の自分の思い（人となり・興味関心・将来の夢・進路志望など）をしっかりと伝えられるように準備して臨んでください。

3 春休み期間の部活動の活躍・・・バスケット・少林寺・弓道部の大会の結果

○バスケットボール部

3月25日（木）～27日（土）におこなわれた「県高校バスケット春季選手権大会」で、女子バスケット部が**ベスト8**に入り、男子バスケット部が**第3位**に輝きました。**大坪聖くん**が**優秀選手**に選ばれました。

○少林寺拳法部

3月26日（金）～28日（日）に香川県で開催された「少林寺拳法全国選抜大会」において女子団体演武の部で**全国5位(入賞)**に輝きました。

○弓道部

3月28日（日）に大分県で開催された「小野杯高校弓道トーナメント大会」において男子が**優勝**、女子が**2位**に輝きました。右の写真は優勝チームに贈られる「小野杯」賞の鏑矢です。校長室に飾っています。



4 今週の名言・・・坂村真民(詩人)の言葉です。

【何かをしよう】

みんなの人のためになる 何かをしよう よく考えたら 自分に合った何かがあるはずだ 弱い人は弱い人ないに 年老いた人は老いた人ないに 何かがあるはずだ 生かされて生きている ご恩返しに 小さいことでもいい 自分にできるものを探して 何かをしよう 一年草でも あんなに美しい花をつけ 終わっていくではないか (坂村 真民 「人生はどう生きるべきか」)

【解説】詩人・坂村真民のことば。坂村真民は「癒しの詩人」「仏教詩人」とも称されます。その著『人生はどう生きるべきか』の中の一節です。大輪の花でも一輪の花でもいい、美しい花を咲かせる人となるために、部活動でも生徒会活動でもボランティア活動でも、その他何でもいい、**自分の身の丈にあったことでもいいから何かを始めてみましょう。**自分が変われば、世界が変わります。

5 今週の話事成語・・・「猿猴月を取る」【問題】英語で表現すると？

欲を出して命をなくすこと。身の程を知らないで不相応な行いをする
と禍を受けるものだ。 (『僧祇律』より)

【由来】「猿」も「猴」もサルのこと。昔、インドの波羅那(ハラナ)城で、500匹のサルが樹下の池面に映った月を取ろうとし、互いに他のサルの尾をつかんで高い枝を下りて池に臨んだが、ついには枝が折れてみな水に落ち溺れ死んだ、というたとえで、仏陀が比丘(僧)たちを戒めたと伝える、中国・東晋(とうしん)の仏書『僧祇律(そうぎりつ)』の故事によります。単に「猿猴が月」といい、「猿猴が月に愛す」「猿猴の水の月」とも表現されます。(参考:日本大百科全書(ニッポニカ)より)

6 どこかおかしい日本語(その2)・・・どこが間違いかわかりますか？

- ①出る釘は打たれる ②孫にも衣装 ③糠(ぬか)みそに釘 ④高値の花 ⑤一抹の望み

7 今週の一冊…『一日10分のしあわせ』(双葉文庫)です。

全世界で聴かれているNHK WORLD-JAPANのラジオ番組で、17の言語に翻訳して朗読された作品のなかから、人気作家8名の短編を収録。几帳面な上司の原点に触れた瞬間。独り暮らしする娘に母親が贈ったもの。夫を亡くした妻が綴る日記…。異国の人々が耳を傾けたショートストーリーの名品が、一冊の文庫になってあなたのもとへ。

(参考：本書裏表紙説明より)

【解説】朝読書が始まりますが、**本を読むのが苦手な人にもお薦めの一冊**です。有名作家8人による短編集です。一作品10分程度で読めるので、朝読書にピッタリです。「この人の小説いいな。」「この人の文体は読みやすいな。」と思える作品が見つかるはずです。いずれも人気作家ですので、お気に入りの作家を探してみてください。そこから気に入った作家の作品に進んでみると読書の世界が広がりますよ。

【著者一覧】①朝井リョウ(1989年岐阜県生まれ。2009年『桐島、部活やめるってよ』で、小説すばる新人賞を受賞しデビュー)②石田衣良(1960年東京都生まれ。97年『池袋ウエストゲートパーク』でオール讀物推理小説新人賞を受賞しデビュー)③小川洋子(1962年岡山県生まれ。88年「揚羽蝶が壊れる時」で海燕新人文学賞を受賞しデビュー)④角田光代(1967年神奈川県生まれ。90年「幸福な遊戯」で海燕新人文学賞を受賞しデビュー)⑤坂木司(1969年東京都生まれ。2002年『青空の卵』でデビュー)⑥重松清(1963年岡山県生まれ。91年『ピフォア・ラン』でデビュー)⑦東直子(1963年広島県生まれ。歌人として活躍する傍ら、2006年『長崎くんの指』(文庫化に際し『水銀灯が消えるまで』に改題)で小説家デビュー)⑧宮下奈都(1967年福井県生まれ。2004年「静かな雨」で文学界新人賞佳作に入選しデビュー)

8 世界遺産を巡る(日本編)…第2回は姫路城(世界遺産登録年：1993年)

【解説】木造の建物を配し、石造の城壁と白色の土塀をめぐらせる日本の独特の城郭の様式は16世紀中頃に確立しました。姫路城はこの城郭建築の最盛期の遺産であり、17世紀初頭の日本の城郭を代表するものです。日本の城の中でも、木造の城郭建築群と城壁・土塀から構成される構造物が特に良く残っています。この城は、白壁で統一された優美な外観から、白鷺城の別称があり、その名でも広く知られています。姫路は西日本の交通の要衝の地にあたり、1600年に城主となった大名池田輝政が翌年から1609年にかけてこの地にあった古城を廃して新たに城を建造しました。現在残る姫路城の構造物や建物はこの時のもので、周囲は内外二重の濠で囲まれています。内濠と高い石垣に囲まれた内郭地域には城柵主要部と城主の居館が造営され、内濠と外濠のあいだの外郭地域には武家屋敷がありました。その外は一般民衆の居住地と商業地からなる城下町であり、その周囲にも濠が巡っていました。内郭地域の城郭建築は当初の姿がほぼ完全に残っており、外郭地域とあわせて、整備基本構想のもとに保存・整備が進められています。(参考:文化庁HP『日本の世界遺産一覧』より)



9 街角グルメを訪ねて…第2回は佐賀市のパン屋「BAKERY M's」です。

国道444号線から佐賀市内の南部バイパスに向かう道沿いの右側にあります。場所は見落としがちなところにありますので、カーナビ等で住所(佐賀市西与賀町大字屋外1444-9-2)を登録してお探し下さい。とにかく種類が豊富で選ぶのに困ってしまうほどです。私のお薦めは「明太フランス」と「ナッツクロッカン」です。「明太フランス」は、福岡の名店「パンストック」を彷彿とさせる出来映えです。「ナッツクロッカン」はスイーツとしてもナッツ好きにはたまらない一品です。現在はコロナ禍で入店が8名に限定されているので、店外にいつも行列ができています。日曜日は14:00閉店なので、午前中がお薦めです。並ぶ覚悟で。(定休日：毎週火曜日ほか)

10 保護者の皆様へ…自家用車で送迎の際は左折(右折厳禁)をお願いします。

合格者登校日の際にもご説明しましたが、やむを得ず自家用車で送迎される場合は文化会館駐車場・武雄神社前駐車場をご利用ください。駐車場から出る際は必ず左折(右折厳禁)をお願いします。お子さんは保護者の方の運転マナーを見て育ちますので、範を示してください。なお、7:30以降は渋滞しますので、早めの送迎をお勧めします。

【表面の解答】◇ to try and reach above one's station and fail ◇ to try and accomplish something beyond one's abilities and fail ◇ a monkey tries to catch the moon (and drowns)

【正解】①出る杭は打たれる ②馬子にも衣装 ③糠(ぬか)に釘 ④高嶺の花 ⑤一縷(る)の望み
①「頭角を現す者・差し出た振る舞いをする者は憎まれやすい、制裁を受けることがある」の意味なので、釘程度ではなく杭のように大きく目立つものでなければいけない。②「馬子」とは馬を引いて人や荷物を運ぶ人のこと。「つまらない者、身分の低い者でも身なりを整えれば立派に見える」というたとえなので「孫」ではない。本来人をさげすんだ言い方なので自分を卑下して使うのはいいが、他人には使わない方が無難。③「何の手応えもなく、効き目もないこと」を例えた言葉。同義語に「暖簾に腕押し」・「豆腐にかすがい」・「沼に杭」がある。④「高いところであって手が届かない」の意味なので「高嶺」が正しい。値段が高いから手が出ないのではない。⑤「一縷」は「一抹の不安」のように使う。「わずかでも希望がある」場合は「一縷」を使う。「一縷」とはわずかにつながっている様を表す。